

## 53. 寝たきり高齢者・認知症介護をしている方に一息の癒しを提供する

グループ名 季節のおたより

代表者 藤井 希八郎

### ① 活動の目的

日頃家族の介護に追われ、外部との繋がりの薄い介護者には「弁当を届ける」ことにより、一時の心の安らぎを得て貰う。

会員は配達時の会話などから介護者や家庭現状を把握し、社会福祉に繋がる悩みや相談に応じ、関連団体とのパイプ役となり、介護者が孤立することなく安心して介護できる環境作りに協力することを目的として活動する。

### ② 活動概要

平成17年より、65歳以上を対象とした高齢者がボランティアで、大嶺地区の寝たきり高齢者・認知症の方を介護しているご家庭に、その季節に見合ったお菓子やごはんを作り、季節の花とメッセージを添えてお届けしています。

お菓子作りの担当は、若い頃菓子作りを勉強した会員が指導をします。

献立は季節感を第一に考え、会員同士で情報を持ち寄り考えます。新しいお菓子にチャレンジするときは事前に練習をすることもあります。

当日は朝から大嶺地区の公民館に於いて、会員が3班に分かれ時間配分を考え効率よく、お菓子・ごはん・季節のおたよりに花を添えて100個程度作ります。

メッセージは季節の行事や時事の出来事を織り交ぜ、野の花を貼り付けお渡しします。労をねぎらう言葉や励ましの言葉は、重くならないよう細やかに配慮し、さりげなくを心掛け付け加えます。

配達の担当は、各地域の民生委員や実情に精通した方や会員にご協力をいただきます。配達時には、介護者の困りごとや悩み体調など聞き取り、必要があれば関連団体に情報を提供し協力を得ることもあります。

今年度の実績は以下の通りです。

【第1回】平成29年11月28日（材料費・調味料¥13,053）

- ・献立 柚子もち
- かるかん饅頭
- 小豆ごはん

【第2回】平成30年2月21日（材料費・調味料¥33,971：練習1回）

- ・献立 苺ムース  
桜餅  
海老入りお寿司

【第3回】平成30年5月9日（材料費・調味料¥31,248：練習1回）

- ・献立 苺饅頭  
よもぎ餅  
山菜ごはん

【第4回】平成30年7月23日（材料費・調味料¥13,825）

- ・献立 淡雪  
梅くず餅  
ピースごはん

【第5回】平成30年9月1日（材料費・調味料¥16,703）

- ・献立 生八橋  
かるかん饅頭  
小豆ごはん

#### 活動をとおして感想と課題

お菓子は、予期せず出来映えが悪く仕上がる時もありますが、お届けした時にとっても喜ばれ感謝の言葉をくださいます。

お菓子とごはんが癒しになり、お届けしたご家族の共食の場になることを願い、会員は感謝の言葉を活かに活動を続けています。

季節のおたよりの会員は現在42名です。会の構成員の多くが設立時からのメンバーで、高齢化も避けられない現状があります。地域に繋がり、見守り、支え合うコミュニティ作りのために、多世代への参加を呼びかけ、趣旨を理解した後継者作りが今後の課題です。

### ③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	お菓子等材料費（調味料を含む）	108,800円
	包装ケース代	20,630円
	事務費 印刷・はがき代	10,020円
	会場使用料	4,580円
	スピードカッター	5,000円
	合 計	149,030円

